

# はりま 議会だより

8月臨時会・9月定例会

No.189 平成19年10月24日



今年もみどりに実りました

播磨町議会だより

発行/播磨町議会〒675-0182

兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号

TEL 079-435-2387

FAX 079-435-0474

編集/議会広報公聴常任委員会



播磨南小学校 6年生  
諸鹿 尚輝君  
の作品です。

ぼくは、川や海、もちろん町が今よりも、ずっときれいになってほしいです。

だから、ぼくはポイ捨てをやめてほしいと思います。それから未来の播磨町はもっと安心できる町がいいです。不審者がいなくなったら、先生や家族の人も安心できるからです。

どこよりもきれいで安全な町をつくるために、ぼくもがんばりたいと思います。

表紙の題字は「ぼくたちがつくる未来の播磨町」

## あなたも、議会を傍聴してみませんか

町議会は、まちの予算や身近な問題について話し合う大切な場です。

- ◎次の12月定例会の初日は12月4日(火)です。12月11日(火)・12日(水)には、議員が一般質問(町の行財政全般について、疑問点をただし所信の表明をもとめるもの)をする予定です。
- ◎議会の日程など傍聴に関するお問い合わせは、議会事務局(☎079-435-2387)までお気軽にどうぞ。

## 命の尊さと救命措置の大切さを学びました

町内の各公共施設へのAED(自動体外式除細動器)の設置が普及する中、このたび議員全員で「救命措置」について学びました。

加古川消防署播磨分署の救急隊員3名の方から、救急時に遭遇した場合の救命措置の必要性と「心肺蘇生法」の流れなどについて詳しく説明を受け、その後AEDの機能や操作方法などについても説明を受けました。

今回の受講によって、改めて救命措置の重要性と実行する責任の重さを痛感することができました。ぜひ、住民の皆さんもこのような機会があれば、参加してみてください。



▲消防署員による心肺蘇生法の実演

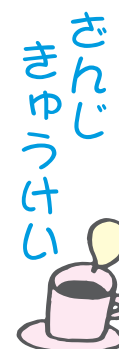
▼空の雲が変わり、秋がやってきました。聞こえてくるのは虫の声ばかり。涼しくなった夜の風は気持ちがいい。

▼6月定例会で、秋には方向性を示すと説明のあった、土山駅南の空き地活用は説明のない状態で、突如議会に補正予算案が提案され戸惑いを隠せませんでした。

結局、初日には判断ができなく、表決を最終日の21日に延ばすこととし、20日には全員協議会を開催し、説明を受けました。が会議は紛糾しました。

補正予算案の内容は、(仮)複合交流センターの建設を目指す基本設計・実施設計などの費用でしたが、議会としては段階的に内容を精査しなければその責務が果たせないと判断し、補正予算は基本設計のみとする減額修正で議決しました。

▼国政においても、社会保険庁の「年金問題」で国会が紛糾する中、今、行政に求めたいのは「法令順守」「情報公開」「説明責任」ではないでしょうか。



### 主な議案

実施設計料を減額し補正予算を可決  
平成18年度決算を審査

2~5ページ

### 一般質問

教育長の危機管理を問う  
安心・安全のまちづくりを など

6~19ページ

### 委員会のうごき

土山駅南の開発を調査 (総務文教)  
各種事業について調査 (民生生活)

20~21ページ



この議会だよりは古紙配合率100%再生紙を使用しています。

議会だより No.189